草津探訪

草津歴史散歩

東海道と中山道が出会い、多くの旅籠が軒を並べ栄えた宿場町・草津宿の息吹を感じよう。

草津宿　東海道五十三次のうち、江戸より数えて52番目の宿場町で、東海道と中山道が分岐・合流している交通の要衝でした。

MAP 7

国指定史跡 草津宿本陣

草津宿のシンボル。本陣は、江戸時代に大名などが利用した休泊施設です。東海道と中山道が分岐・合流する交通の要衝であった草津宿には2軒の本陣がありました。その一つであった田中七左衛門本陣は、東海道筋では唯一、当時の姿をほぼ完全に残している本陣であり、国の史跡に指定されています。

問 TEL 077-561-6636
料 一般240円/大学・高校生180円/小・中学生120円
（街道交流館との共通券もあります。）

貴重な収蔵品の数々

大福帳

休泊者の名前を掲げた関札や当時の「大福帳」には歴史上の有名な人物の名前を見つけることができる。

他にも貴重な資料がたくさん

調度品

関札

草津宿の道標マップ

まちのあちらこちらに未だ残る道標や常夜灯が宿場町の面影を今に伝える

追分道標

東海道と中山道のまさに分岐点・合流点
《市指定文化財》

大路井道標

新東海道と中山道の分岐点

横町道標

草津宿の東海道・江戸方の入口にある石造道標
《市指定文化財》

かつての追分道標

▲ 立木神社

東海道と中山道の分岐を示し、もとは追分道標の位置にあったと考えられています。立木神社は東海道に面して鎮座し、古くより交通安全厄除けの神社として信仰を集めています。

MAP 8

草津宿街道交流館

街道と宿場をテーマにした歴史資料館です。江戸時代の街道や草津宿にまつわる収蔵品を展示しています。

問 TEL 077-567-0030
料 一般200円/大学・高校生150円/小・中学生100円
（本陣との共通券もあります。）